

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は2026年2月19日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳販売個数は3週連続で前年割れも減少幅は縮小、発酵乳大容量は8週連続前年超え」

【牛乳類の販売動向】

- 2/2週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が97.7%と17週連続で前年水準を下回ったものの、前週から減少幅が縮小した。内訳を見ると、牛乳は同99.8%と3週連続で前年水準を下回ったが、ほぼ前年並みまで回復した。成分調整牛乳(86.0%)は57週連続で前年水準を下回り、4週連続で1割以上の落ち込みが続く。加工乳は(91.9%)は49週連続、乳飲料(92.8%)は17週連続で前年水準を下回りいずれも長期的な減少トレンドが継続している。
- 牛乳類の販売個数を地域別に見ると、東北が4週ぶりに前年水準を上回ったが他の地域はいずれも前年水準を下回った。
- 2月上旬は強い寒気の影響で日本海側を中心に大雪に見舞われ、首都圏でも積雪が見られた。気温低下による飲用需要の減少や、外出機会の減少に伴う購買機会の縮小など、販売個数に影響したと推察される。一方、気象庁は、2月20日ごろから「10年に1度」レベルの著しい高温となる可能性があるとして発表している。気温の乱高下が牛乳類の消費動向に与える影響を注視する必要がある。

【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の販売個数は、大容量タイプが8週連続で前年水準を上回り、4週ぶりに前週から増加幅が拡大した。ドリンクタイプは10週連続で前年水準を下回ったものの減少幅は縮小した。また、地域別にドリンクタイプの販売個数を見ると年明け以降初めて複数の地域で販売個数が前年水準を上回った。個食タイプは46週連続で前年水準を下回ったものの、こちらも減少幅は縮小した。この結果、3品目の合計販売個数・合計販売容量はいずれも前年水準を下回ったものの、減少幅は縮小した。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターは、販売単価が2週連続で上昇し、販売個数は2週連続で前年水準を下回った。家庭用バターの需要期となる2月を迎えたが、例年より販売個数の伸びが鈍い状況が続いている。

「参考」業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓
「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト <https://smile.j-milk.jp/>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(2/2週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:99.8%、成分調整牛乳:86.0%、加工乳:91.9%、乳飲料:92.8%。

牛乳類トータルでは同97.7%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は85.9%。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

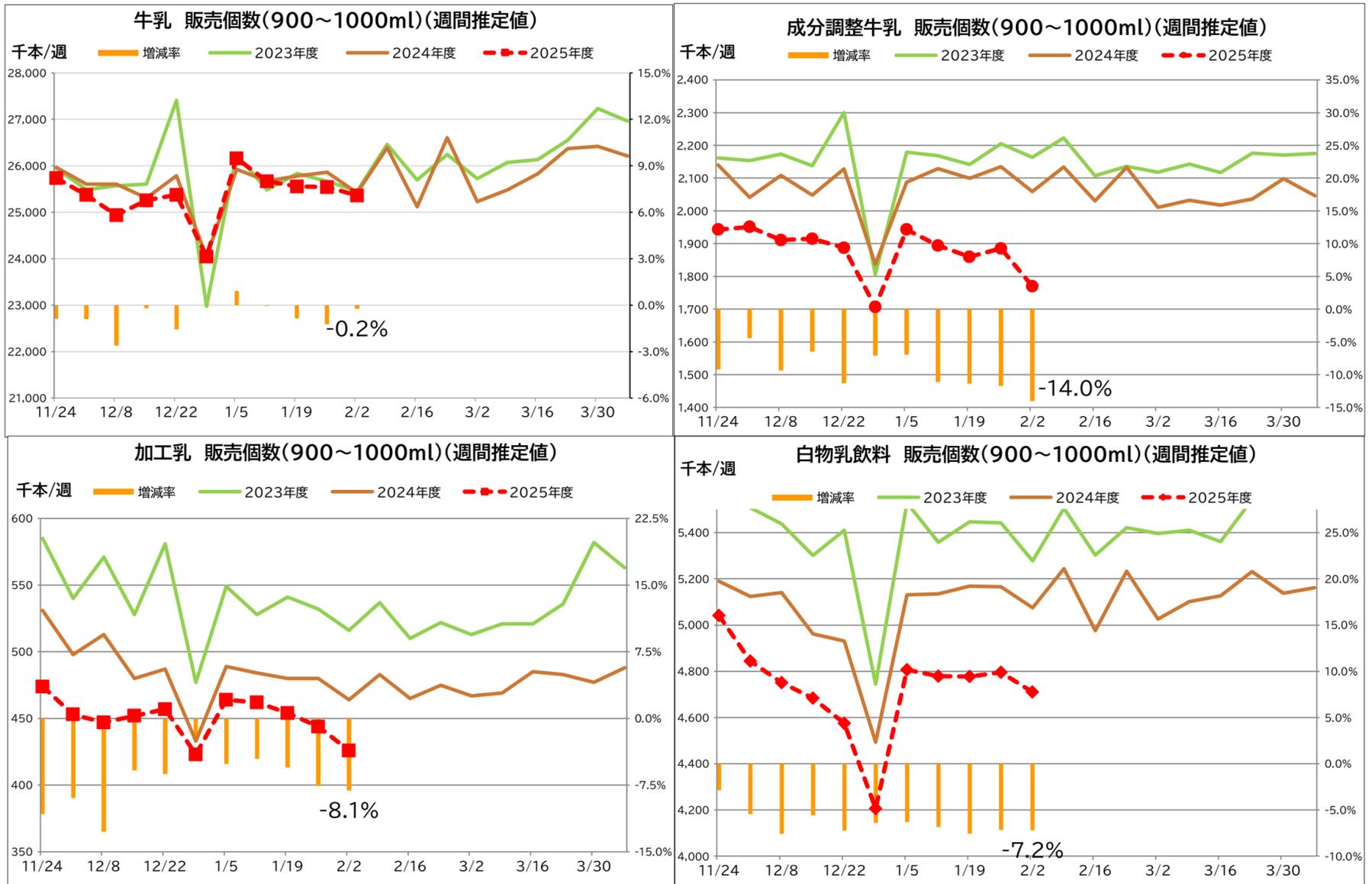
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	12.15-	12.22-	12.29-	1.5-	1.12-	1.19-	1.26-	2.2-	26.2.2- 22.10.24 価格差	26.2.2- 23.3.20 価格差	26.2.2- 23.7.24 価格差	26.2.2- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	32,310	32,297	30,380	33,375	32,801	32,647	32,668	32,266				
	販売個数前年比	98.5	96.9	98.7	99.2	98.1	97.4	97.1	97.7	42.8	27.9	25.5	9.5
	販売単価	225.8	227.2	227.9	226.3	226.1	225.7	225.9	226.0				
牛乳	販売個数	25,260	25,378	24,045	26,161	25,667	25,557	25,544	25,360				
	販売個数前年比	99.8	98.4	100.1	100.9	100.0	99.1	98.8	99.8	44.4	28.1	26.9	9.4
	販売単価	234.4	235.7	236.5	234.9	234.8	234.5	234.7	234.7				
成分調整牛乳	販売個数	1,915	1,887	1,707	1,943	1,894	1,860	1,885	1,770				
	販売個数前年比	93.5	88.7	92.9	93.1	88.9	88.6	88.3	86.0	44.5	29.7	24.8	11.6
	販売単価	216.1	217.4	217.5	217.3	217.0	217.1	216.8	217.8				
加工乳	販売個数	452	457	423	464	462	454	444	426				
	販売個数前年比	94.1	93.8	97.5	94.9	95.5	94.5	92.4	91.9	39.2	29.8	19.9	7.6
	販売単価	230.6	231.5	232.3	231.8	231.1	229.9	232.1	233.4				
乳飲料	販売個数	4,683	4,575	4,206	4,807	4,778	4,777	4,795	4,710				
	販売個数前年比	94.4	92.8	93.6	93.7	93.1	92.4	92.8	92.8	31.2	21.3	16.4	6.7
	販売単価	182.8	183.4	182.0	182.2	182.0	181.5	182.2	181.7				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(2/2週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上、合計販売容量は同90%以上)。

(2)前週(2/2週)との実販売個数での比較では、3品目すべて減少した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

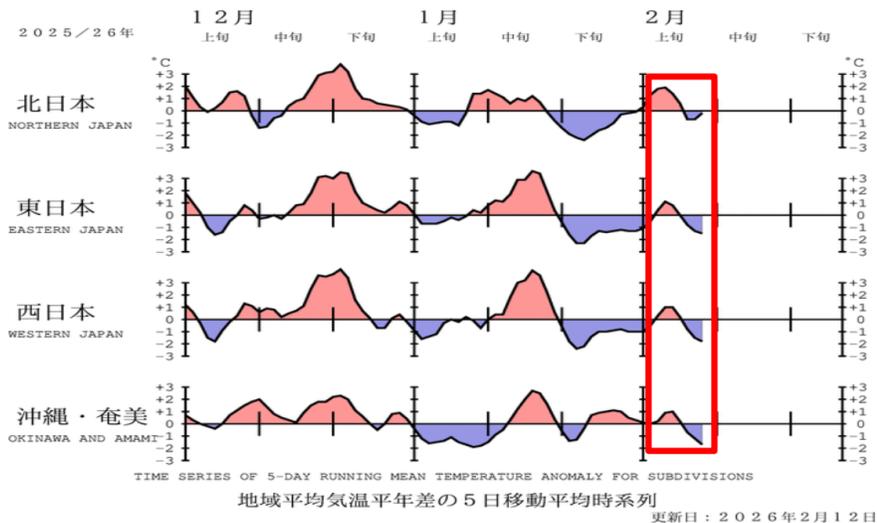
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	12.15-	12.22-	12.29-	1.5-	1.12-	1.19-	1.26-	2.2-
ドリンクタイプ	↘	↓	↘	↓	↘	↓	↘	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	→	→	→	→	→	→	→

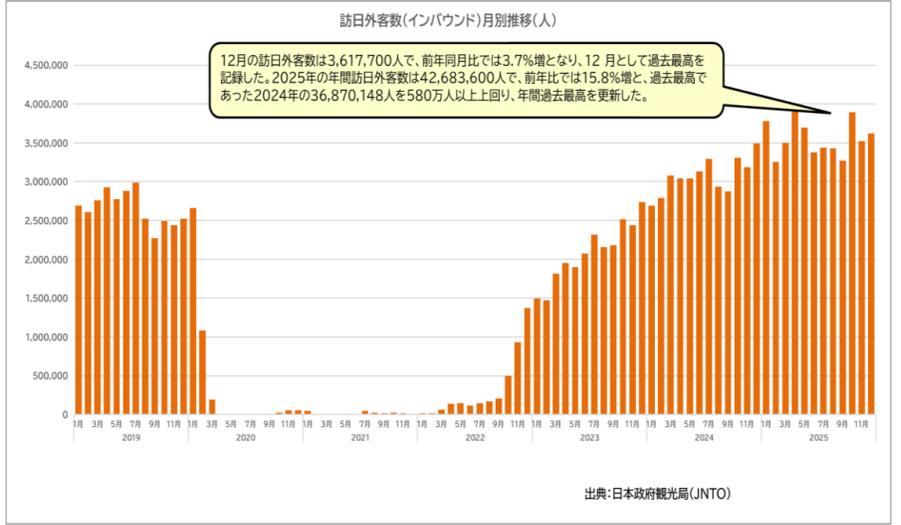
↓ : 前年比90%未満
 ↘ : 前年比90%以上100%未満
 ↙ : 前年比105%以上110%未満
 ↗ : 前年比110%以上120%未満
 → : 前年比100%以上105%未満
 ↕ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

2/2週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」